

<校務利用> 朝の会や帰りの会の先生のお話作成～こんなときどう話そうか

甲府市Teachers 生成AIの活用

授業活用

朝の会や帰りの会の先生のお話作成～こんなときどう話そうか

(4年生) 明日は、校外学習。帰りの会で今夜どんなふうにご過ごしたらいいか話したい。

(6年生) 明日は、陸上競技記録測定会。子どもたちを励ましたり、注意点を話したい。

(3年生) どうも最近、掃除の仕方が気になる。子どもたちに掃除の大切さや必要性をもう一度わかりやすく伝えたい。

(1年生) うちのクラスは給食の食べ残しが多いような気がする。どんなふうにご話せば、食べ残しが減るのかな？

甲府市Teachers生成AIの活用
朝の会や帰りの会の先生のお話作成
～こんなときどう話そうか

児童に対してどんなことを話したらよいか悩む経験不足の若い教師が多い。若い教師も子どもの心をつかむ具体的な話のヒントを短時間で得ることができた。

プロンプト例があらかじめ示されているので、利用がしやすい。プロンプトの加除修正が可能。

あくまでたたき台であり、担任自身のことばに直して活用することを職員全体で共通理解。

甲府市Teachers 生成AIの活用

授業活用

6年：陸上記録会に向けて、児童にどんなことを話したらよいか

プロンプト

あなたは小学校又は中学校の担任の先生です。担任の先生として小学校6年生へ話す内容を以下の条件で作成してください。

- ・10月15日 火曜日の朝の会で話します。
- ・話す文章量は1分間(300文字)程で生成する。
- ・話す内容に個人情報を含めない。
- ・児童生徒がやる気になる内容にする。
- ・前向きで、ポジティブな内容にする。
- ・発達段階に合わせたわかりやすい内容にする。
- ・翌日の市の陸上記録会に向けて励まし・注意点

生成結果

大切にしていること

生成AIの結果を丸ごと受け入れるのではなく、あくまでたたき台としての参考であり、自分自身の言葉に直して活用。

＜校務利用＞ 校務のスマート化で働き方改革

校務のスマート化で働き方改革（Gemini利活用）

【教材研究】1年図工 子どもたちがどのような「すきま」を見つけるか、そして友達の「すきま」の素敵なところをどのように言葉で表現し伝えるか、について参考例を聞いた。

【校内研】校内研修で、学んだことを各自がChatで発信、即時交流、終了後、ログを分析

【職員会議資料】学校行事後のアンケートの集約を作成。

【指導案作成】総合的な学習の単元名を生成AIからヒント。

【書類作成】様々な文書や通知のたたき台作成。

活用の効果

アイデアの宝庫！

生成AIが豊富なアイデアを提供し、児童に最適な教材や活動を選定。

時短効果抜群！

掲示物作成や文章作成の時間を大幅に削減し、業務効率アップ。

ゼロからのスタートをサポート！

生成AIがたたき台となり、新たな作業の効率化に貢献。

業務効率（時間的・やりがい）の向上を実感した教職員（16名）

8割以上



課題と今後の展望

教師への研修の必要性

生成AIの基礎知識から、より望ましい回答を得るためのプロンプト作成技術、授業への具体的な活用方法まで、体系的な研修。

学校全体のプラットフォームづくり

学校全体で生成AIの活用について共通認識を持ち、校内ガイドラインのもとに、教員が積極的に使おうとする意識の醸成。

教材開発の促進

生成AIを活用した授業を行うための教材や、教員が参考にできる実践事例の開発・共有。

セキュリティ対策の強化

児童の個人情報保護や、不正利用防止のためのセキュリティ対策を徹底。

評価方法の検討

生成AIを活用した学習成果を評価する新たな方法の模索。



教職員（16名）の生成AI利用率 令和7年度100%を目標

令和6年度75%



<教育利用> 生成AI自体を学ぶ段階（生成AIって何だろう？） 6年生対象・総合

2/26 めあて

ChatGPTが書く文章と人間の小説家が書く文章の違いについて検討し、人間だけがもつ力とはなにか考える。

ループリック

B 人間の小説家とChatGPTの書く文章の違いを考える

A 人間の小説家とChatGPTの書く文章の違いをある観点で考え、人間だけがもつ力とは何かを考える。

S 人間の小説家とChatGPTの書く文章の違いをいくつかの観点で考え、人間だけがもつ力とは何か、より深く考えることができる。

単元の目標

生成AIの特徴を知り、人間だけが「創造力」を発揮できることに気づく。

単元計画

第1時 生成AIって何だろう

第2時 創造力を発揮するのは生成AIではなく「人間である私たち」

今日の流れ

1. めあてとループリック（2分）
2. 教材を視聴する。 前半 後半A 後半B （5分）
3. AとBの違いを検討し、人間が書いた作品はどちらか考える。（23分）
4. 意見を交流する。（6分）
（3～4は、個別、友だちと相談して自由学習＝スライド7～13）
5. プロンプトを考える。（3分）
6. 人間だけが持つ力が何かを考える。（4分）
7. まとめ （2分）

第2時では、ある小説の後半部分を小説家の書いた文章か、生成AIが書いた文章か、その内容を児童が検討することで、人間だけがもつ「創造力」に気づくことができた。ゲストTとして、AI関連企業の会長から、今どのように学校で学ぶべきか、児童に示唆をいただいた。